

# 燃料添加剤「ECOMAX」導入における ボイラー使用燃料コスト削減プラン提案書

---

## ＜参考例＞

2トン貫流ボイラー3台に対して、A重油を年間約4,900万円使用している場合

御社のボイラー燃料のA重油に燃料添加剤エコマックスを  
添加し、使用燃料の低減(10%から15%)とボイラーの  
メンテナンス軽減とボイラーの機能が向上します。



ECOMAX  
エコマックス VJ  
＜重油専用＞  
18ℓ缶

### ＜エコマックス使用の効果＞

#### ① 燃料使用量の削減

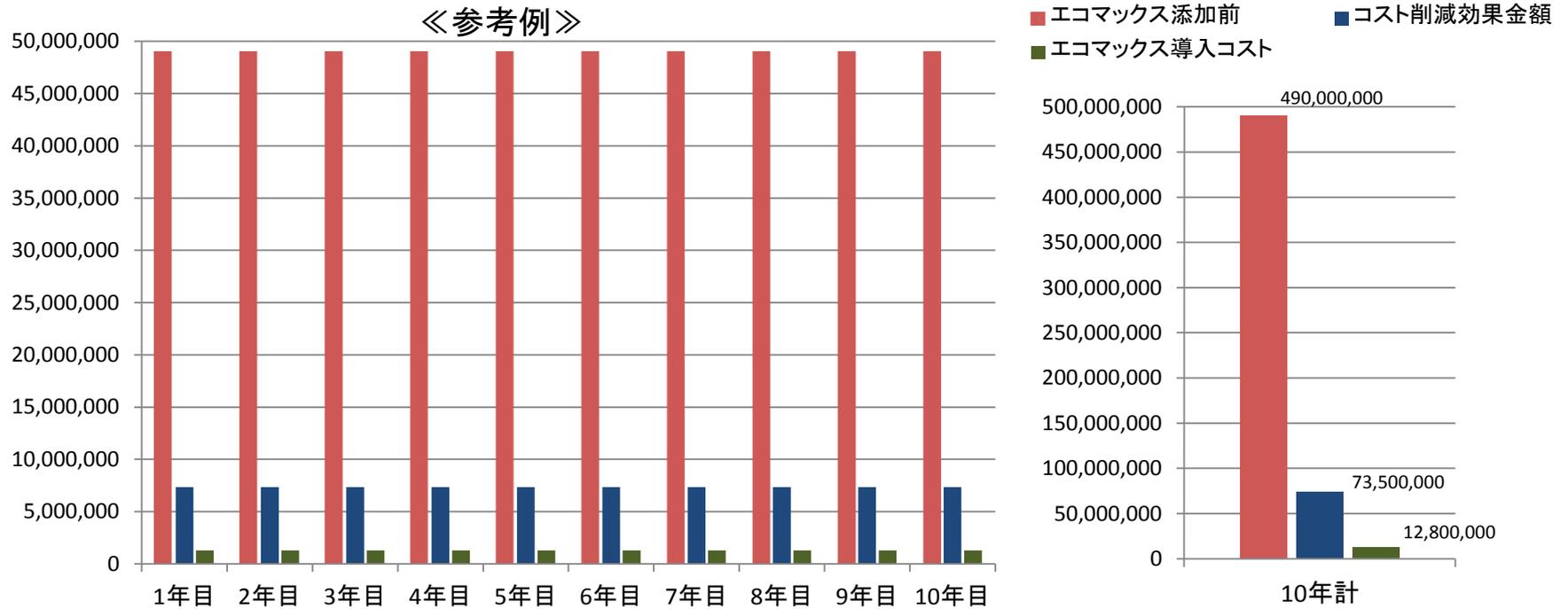
A重油の燃料分子を特殊製法の添加剤により細分化することで、燃焼率が向上します。その効果により、A重油の熱量を従来よりも効果的に使用することで、使用燃料量の低減が可能になりました。

#### ② ボイラーの機能向上

燃焼室内の汚れが、細分化された燃料が燃焼することで、不完全燃焼や燃え残りのススの排出が減ると共に、燃焼室のススも燃焼するので、メンテナンスも容易になります。これらのことにより、燃焼が大幅に向上すると同時に、燃焼効率の良いボイラーとなります。

#### ③ さらに燃焼効率の良さにより、燃焼室の金属疲労や疲弊化を、従来よりも軽減する効果があります。

# 貫流ボイラ:2トン×3台のA重油使用量と「エコマックス」を添加した場合の10年間のコスト削減効果表



## 《コスト削減効果解説》

＜現 状＞ 2トン貫流ボイラー：3台に対してA重油を年間約4,900万円使用しています。

※御注意:金額は参考例です。稼働季節やボイラー機種により差異があります。

### 燃料削減添加剤「エコマックス」を採用・導入した場合のコスト削減効果（詳細は前頁参照）

1年間のA重油使用金額は、約4,900万円。  
 15%削減することで、約4,165万円となります。  
 よってコスト削減効果金額は⇒735万円 (①)

添加剤「エコマックス」年間使用金額は、118万円（約9.8万円/月）。  
 立合指導費（初年度は立合指導、2年目以降は検査数値解説指導）は、  
 約10万円（人件費・旅費）となります。（地域により差異があります）  
 よって「エコマックス」導入年間合計コストは⇒約128万円 (②)

10年間で、(① 735万円 - ② 128万円) × 10年間 = 6,070万円のコスト削減。

---

## エコマックスの使用方法（訪問指導）

### 1. 燃料タンクに直接添加

タンクローリーで、燃料タンクに給油する前に添加します。

### 2. 添加量

初 回 : 燃料タンク内のA重油量に対して1/1000（1KLに1L）

2回目以降 : 給油量に対して1/2000（1KLに0.5L）

### 3. ボイラー調整

ボイラーの燃焼に、今までの送風空気量と燃料吐出量が合わない場合は、燃焼が向上しても排ガス損失が発生し、削減が出来ないので調整が必要です。調整は使用燃料の変化が無い場合に、添加1ヶ月後を目安に行ってください。

# 実施項目日程表

実施項目	日 程	1ヶ月目		2ヶ月目	
(1) ヒアリングシート記入	◆				
(2) 提案書及び概算見積書提出	◆				
(3) 採用決定			◆		
(4) 本品注文書			◆		
(5) 現地訪問・指導【ボイラー燃焼調整】 (メンテナンス会社同席も可)			◆		
(6) ボイラー稼働 (1ヶ月の燃焼経過)			◆		
(7) エコマックス添加後のエコマックス代金請求			◆		
(8) 以降、納入月末締切翌月末日支払、継続					
<<所要時間>> ※(5)～(6):2～3時間					